

## UBZ-R51

特定小電力中継器

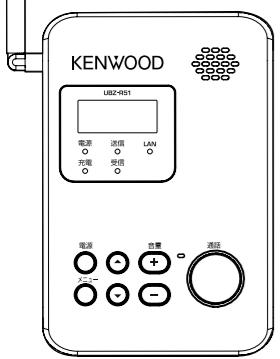
## 取扱説明書（基本編）

お買い上げいただきましてありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書（基本編）とスタートアップガイドをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。

本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。



株式会社 JVCケンウッド

## KENWOOD

## 無線機器 保証書

型名/製造番号 (S/NO.)	※お買い上げ日
年 月 日	保証期間 (お買い上げ日より)
ラベル貼付	無線機本体: 1年
※本保証書は、型名 / 製造番号 (S/NO.) のラベルが貼付されているもののみ有効です。	付属品: 1か月
※お名前	様
お客様	※住所
※電話番号	( )
※取扱販売店、住所、電話番号	

※印欄について、記入願います。

## 持込修理

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。  
 • 修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。  
 • 修理受付時にご提示いただく本保証書に記入されたお客様情報は、保証期間内のサービス活動及び、その他の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からはフリーダイヤル 0120-2727-87

携帯電話からはナビダイヤル 0570-010-114

一部のIP電話からは 045-450-8950

住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

受付日 月曜日～土曜日（祝祭日および、弊社休日を除く）

受付時間 月～金曜日 9:30～18:00

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:30

## ご使用の前に

## 免責事項について

◆本機の故障・誤動作などにより、利用の機会（通話など）を逸したために発生した障害などの付隨的損害については、弊社は一切その責任を負いかねます。

◆お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 付属品 / 保証書について

- ACアダプターなど付属品の保証期間は、無線機本体の保証期間と異なります。詳細は、裏面の「保証とアフターサービスについて」をご覧ください。
- 保証書は、本書「取扱説明書（基本編）」表面の左下部分をご覧ください。

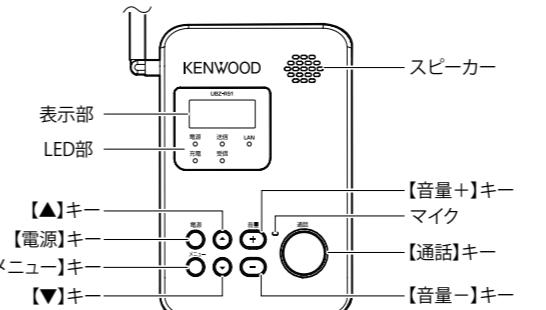
## オプションについて

本機のオプションについては、弊社ホームページをご覧ください。  
<https://www.kenwood.com/jp/pro/com/license-free/option/>

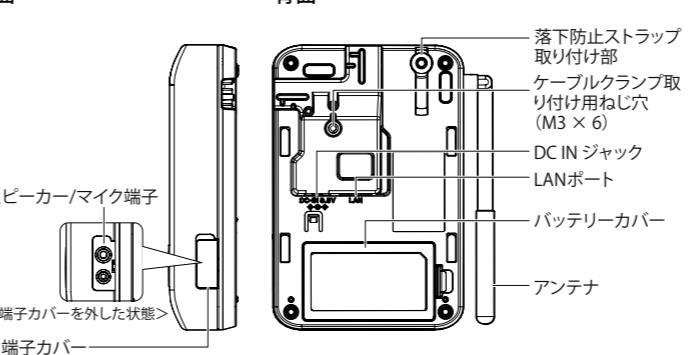
## 各部の名称

各部の機能については、「取扱説明書（詳細編）」をご覧ください。

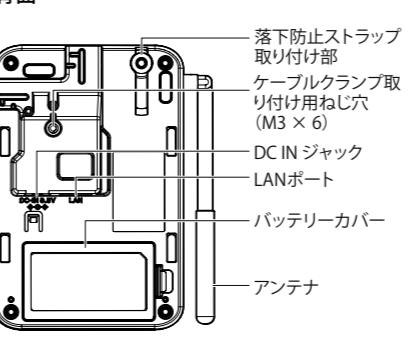
前面



側面



背面



## 基本操作

操作説明の詳細については、「取扱説明書（詳細編）」をご覧ください。

操作	操作部位	説明
電源をON/OFF	【電源】	長押し(0.5秒以上)ごとに電源をON/OFFします。
送信	【通話】	このキーを押している間、通話ができます。
簡易メニューを表示	【メニュー】	簡易メニューを表示します。
キーロック	【メニュー】	長押し(1秒以上)ごとにキーロックをON/OFFします。
チャンネルを変更	【▲】 【▼】	チャンネルを変更(UP)します。長押し(1秒以上)すると、連続してチャンネルが変わります。 チャンネルを変更(DOWN)します。長押し(1秒以上)すると、連続してチャンネルが変わります。
音量を調節	【音量+】 【音量-】	音量を上げます。長押し(1秒以上)すると、連続して音量が上がります。 音量を下げます。長押し(1秒以上)すると、連続して音量が下がります。
モニター*	【電源】+【▼】	モニターがONになります。起動中はモニターが動作し続けます。
パワーオンメニュー*	【電源】+【メニュー】	パワーオンメニューが表示されます。 ・キーロックがONの場合は使用できません。
オールリセット*	【電源】+【▲】 +【▼】	設定されている内容がすべて消去され、初期設定の状態に戻ります。
バッテリー保護機能リセット*	【電源】+ 【メニュー】+ 【▲】+【▼】	バッテリー保護機能が動作した場合に、バッテリー保護機能をリセットします。古いバッテリーを新しいバッテリーに交換後に操作してください。

※ 本機を電源 OFF にしてから操作してください。

## 画面表示



表示	説明
■ / □ / □	バッテリー残量を3段階で表示します。
◆	ボイススクランブル（秘話）使用時に表示します。
■	ローパワー送信に設定されているときに表示します。
■	受信信号のモニター時に表示されます。
■	キーロックがONに設定されているときに表示します。
AC	オートチャンネルセレクトを使用中に表示します。

## 使用上のご注意

## 本機の使用にあたって

- 本機は特定小電力トランシーバー用の屋内用特定小電力中継器（レピーター）として動作し、基地局として運用もできます。27チャンネル対応で壁やフロアなど電波の届きにくい階層での不感地帯を解消します。本機はマイクとスピーカーを搭載しており、基地局として特定小電力トランシーバーとの通話もできます。
- 下記5つの運用モードを使用できます。
  - 単中継モード（セミデュプレックス）
  - LAN SDモード（セミデュプレックス）
  - LAN SPモード（シンプレックスモード）
  - 基地 SPモード（シンプレックスモード）
  - 基地 SDモード（セミデュプレックス）
- 本機は呼出し局からの信号で自動的に動作を開始します。
- 本機は中継動作を開始してから通信制限時間の3分が経過すると、自動的に中継動作を終了します。（ハイパワー送信設定時）
- 本機は通信制限時間の3分が経過して、自動的に中継動作を終了した後は、送信休止時間の2秒が経過しないと新たな中継動作はおこなえません。
- 本機は屋内用です。水などでぬれやすい場所では使用しないでください。
- テレビ、ラジオ、パソコンなどの電子機器の近くで使用すると、電波妨害をうけたり、受けたりすることがあります。これらの機器からは離してお使いください。
- 必ず落下防止ストラップを使用し、本機の落下防止対策をしてください。
- 本機のLANポートとルーターなどをLANケーブルで接続してインターネットにアクセスしないでください。
- 本機で使用可能な特定小電力トランシーバーは下記の通りです。
 

・ UBZ-BH47FR	・ UBZ-S20	・ UBZ-S700
・ UBZ-BM20R	・ UBZ-EA20R	・ UBZ-LP27R
・ UBZ-M31	・ UBZ-M31E	・ UBZ-M51L
・ UBZ-M51S	・ UBZ-M51SE	・ UBZ-EA20R
・ UBZ-LU27BT	・ UBZ-BM51	・ UBZ-BM51BT

レピーターを効果的にご使用いただくために  
 レピーターは、設置場所によって通信距離が大きく変わることがありますので、下記の項目に注意して設置、ご使用をお願いします。

- レピーターの設置場所は、ご使用になる特定小電力トランシーバーの移動範囲のほぼ中間の距離にしてください。
- レピーターからそれぞれのトランシーバーが壁などに遮られないように、なるべく見通しの良い場所に設置してください。

## 電源について

- 本機は停電したときでも動作できるように、別売りのバックアップ電源（リチウムイオンバッテリー）を内蔵することができます。外部DC電源（ACアダプター）とバックアップ電源（リチウムイオンバッテリー）の自動切換機能が備わっており、停電などによりバックアップ電源に切換わったときは、「バッテリーワーニングトーン」が5秒間送信されます。「バッテリーワーニングトーン」を受信した子機は、トーン受信の通信が終了するまで中継動作はおこなえません。
- 本機がバックアップ電源で動作中は、中継中の音声に「バッテリーオペレーショントーン」が5秒間隔で送信されます。
- バッテリーは別売品のリチウムイオンバッテリー（UPB-8L）を使用してください。

## バッテリー残量表示について

バッテリーの残量の目安を表示します。表示が1個点灯になると、「バッテリオペレーショントーン」の代わりに「バッテリー減電圧警告音」が5秒間隔で送信され、バッテリーが消耗していることをお知らせします。早めに外部DC電源に切り換えるか、予備のバッテリーと交換してください。外部DC電源での運用中は、常に3個点灯状態となります。

■: 3個点灯 □: 2個点灯 □: 1個点灯

## バッテリーセーブについて

バックアップ電源での運用中に、リチウムイオンバッテリーの消費を防ぐ機能です。受信待ち受け状態で約3分間キー操作がないと、この機能が働きます。信号を受信するか、キー操作がおこなわれるときにはバッテリーセーブは解除されます。

## バッテリーパックの特性について

- 充電／放電を繰り返すと、使用できる時間が徐々に短くなります。
- 使用せずに置いておくだけでもわずかながらバッテリーの劣化が進みます。
- 高温状態で充電／放電をおこなったり、無線機を使用したりすると寿命が短くなります。また、高温状態での保管も劣化の進行が早まります。車の中に置いたままにしたり、暖房機の上に置いたりしないでください。
- バッテリーパックを高温状態で放置すると使用できなくなります。バッテリーパックが冷えてから使用してください。冷えても使用できない場合は、一度充電してください。使用できるようになります。
- 長期間保存後は、バッテリー容量が低下していることがあります。必ず充電してからご使用ください。

# 安全上のご注意

## 絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

### 危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例

	注意（警告を含む）が必要なことを示す記号です。
	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水が掛かる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

## 危険

### 使用環境・条件

引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。

運転しながら本機を操作（通信）するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作（通信）してください。

### バッテリーパックの取り扱いについて

バッテリーパックは以下のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。

電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。

充電温度範囲は、5°C～40°Cです。この温度範囲以外では充電しないでください。

火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解したりしないでください。

濡れた本機とバッテリーパックを充電しないでください。火災や感電の原因となります。

端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネックレスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

必ず指定のバッテリーパック、ACアダプターを使用して充電してください。指定以外の機器を用いて充電すると故障の原因になります。

バッテリーパックから内部の液体などが漏れている場合は、直ちに使用をやめて、下記のことをお守りください。

液体が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

液体が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこすことがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

## 警告

### 使用環境・条件

電子機器の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。

空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認したうえでご使用ください。

本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。

### ACアダプターの取り扱いについて

AC100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

ACアダプターは専用の付属品を使用してください。専用の付属品以外のものを使用した場合、火災・感電・故障の原因となることがあります。

タコ足配線はしないでください。過熱・発火の原因となります。

濡れた手でACアダプターを抜き差しないでください。感電の原因となります。

ACアダプターはACコンセントに確実に差し込んでください。ACアダプターの端子に金属などが触れると、火災・感電・故障の原因となります。

ACアダプターの端子にほこりが付着したまま使用しないでください。ショートや過熱により火災や感電の原因になります。

### 使用方法について

本機に水が入らないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。

水などで濡れやすい場所（風呂場など）では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・やけど・感電・故障の原因となります。

本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。

アンテナを誤って目にさないようにご注意ください。

高温になる場所（火のそば、暖房機のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。火災・やけど・けがの原因となります。

本機の付属品や、本機から取り外したものを幼児、子供の手の届くところに置かないでください。あやまって飲み込むおそれがあります。

万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

本体にぶら下がらない、本体の上に物を置かないでください。けがや破損、故障の原因になります。

本機は、充電動作中にバッテリーパックの温度が高くなる場合があります。バッテリーパックを交換するときは、やけに十分気を付けて取り外してください。

### 異常時の処置について

内部に水や異物が入った場合や、落としたり、ケースを破損したりした場合、または異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがしたりするなどの異常な状態になった場合は、そのまま使用すると、火災・やけど・感電・故障の原因となります。

煙が出たら、すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

落下などにより破損した部品には直接触らないでください。けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、安全のため早めに電源を切り、充電中は電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。

### 保守・点検

本機のケースは開けないでください。感電・けが・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

## 注意

### 使用環境・条件

テレビやラジオ、パソコンの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。

湿気の多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

結露した場合は、自然乾燥させるか、長い時間同じ環境に置くなどして、結露がなくなってからご使用ください。

電源スイッチを切っただけでは機器は電源から完全に遮断できません。完全に遮断するには、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。機器はACコンセントに容易に手が届く位置に設置してください。

### 使用方法について

オプション機器は指定された製品以外を使用しないでください。指定機器以外を使用すると誤動作や故障の原因になります。

バッテリーカバーが外された状態で本機を使用しないでください。

バッテリーカバーとバッテリーパックの取付け、取り外しの際は爪や指を傷めないよう十分ご注意ください。

バッテリーカバーとバッテリーパックの取り付けの際は浮き、隙間が出ないようにご注意ください。

スピーカー／マイク端子には指定されたオプション以外は接続しないでください。故障の原因となることがあります。

乾燥した部屋やカーペットを敷いた廊下などでは静電気が発生しやすくなります。このような場所では、イヤホンを使用したときに静電気で耳の皮膚に電気ショックを感じることがあります。静電気が発生しやすい場所ではイヤホンを使用しないか、スピーカーマイクロホンをご使用ください。

長期間使わないときは、バッテリーパックを外して、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

お手入れの際は、バッテリーパックを外して、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

イヤホンを使用するときは、電源を入れる前に音量を下げてください。聴覚障害の原因となることがあります。

スピーカーマイクロホンなどを本機に接続している場合は、音量を下げてください。モニター機能を使用するときの音量に注意してください。

水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンは使用しないでください。

## 保証とアフターサービスについて

### 保証書

この製品には、本書内に保証書を記載しています。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

### 保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

付属品の保証期間は、お買い上げの日より1か月です。

### 修理を依頼されるときは

異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

修理に出された場合、設定された項目がリセットされる場合がありますので、別途お客様ご自身でお控えくださいますようお願いいたします。

### 保証期間中は・・・

正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後は・・・

お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

### 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後最大6年程度対応できるよう努めておりますが、部品メーカーの部品廃止などにより修理の可否が変化することがあります。製造打ち切り後の修理の可否に関してはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

### 持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

修理料金の仕組み（有料修理の場合は下記の料金が必要です。）

技術料：製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業に掛かる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材などを含む場合があります。

送料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などをおこなうにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

### 保証書についてお客様へのお願い

この製品には、本書内に保証書を記載しております。保証書にお買い上げ年月日、販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出ください。購入日の確認ができる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。

修理の際、保証書を提示いただく場合は、お客様にて下記の内容を保証書に記入願います。

●お客様のお名前 ●お客様のご住所 ●お客様の電話番号

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
- 修理などアフターサービスについては、弊社ウェブサイトをご覧いただくか、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。URL <https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>
- ユーザー登録（My-Kenwood）をご利用ください。お買い上げいただいたケンウッド商品をご愛用いただくために、弊社ホームページ内でユーザー登録することをおすすめします。URL <https://jp.my-kenwood.com>

## JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からは、フリーダイヤル

0120-2727-87

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-010-114

一部のIP電話など、フ